平成30年3月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ²
埋立地容量	36485m ³

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

<u> </u>										
種類	埋立数量									
ガレキ類	8.28 t									
合計	8.28 t									
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等									

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水、地下水の状況

<u> </u>	0,1,4	1.1/2011/201	
	日付	採取日	平成30年2月20日
項目		測定結果	平成30年3月5日
	pH : 기	×素イオン濃度	7.3
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	<0.5
放流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	1.4
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	2
	T-N(m	g/l) : 窒素含有量	1.5
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	12
	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	10
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	3
地下水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	5
,,,			

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況														
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日											16日				
0	0			0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
		0	0		0	0			0	0	0	0	0		
> 田 告	はしか 是	とた 達じょ	- 年日口	ひが内で	マ生	·	·	·	·			·		·	

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検												
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり												
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16												
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日												

平成30年2月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ²
埋立地容量	36485㎡

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

<u> </u>									
種類	埋立数量								
ガレキ類	2.39 t								
合計	2.39 t								
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等								

平成28年度末の残余予測量	
29284m ³	

◎放流水, 地下水の状況

	儿小、心	下水071人加					
	日付	採取日	平成30年2月20日				
項目		測定結果	平成30年3月5日				
	pH : 기	×素イオン濃度	7.2				
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	0.8				
流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	1.3				
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	1				
	T-N(m	g/l):窒素含有量					
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	15				
	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	9.9				
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	4				
地下水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	4				

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの										の飛散・	流出、挧	壁等の	状況、遮	水工状态	兄
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日	2日	3日	4日	4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日										16日	
0	0			0	0	0	0	0				0	0	0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日				
		0	0	0	0	0			0	0	0				
ショル	<u> </u>	ユナ = 生ドナ	- 左 日 口	エッド中で	244										

浸出水処	浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検													
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日												
												0		
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日			
※異常	時に処置	を講じた	=年月日	及び内容	字等 									

平成30年1月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

<u> </u>	大 15・5 上水火 0 水土
種類	埋立数量
ガレキ類	3.14 t
合計	3.14 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水、地下水の状況

-		1 7/102-1/17/0					
	日付	採取日	平成30年1月16日				
項目		測定結果	平成30年1月29日				
	pH : 力	×素イオン濃度	7.3				
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	0.8				
流	CODMr	n(mg/l):化学的酸素要求量	2.2				
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	<1				
	T-N(m	g/l) : 窒素含有量	0.01				
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	7				
l	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	6				
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	15				
地 下 水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	10				

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	[地点検	項目	悪臭の	発散状況	元害虫等	等の発生	状況、覆	圭土の状	況、ごみ	の飛散・	流出、擠	壁等の	状況、遮	水工状	兄
点検は	点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
			0	0				0	0	0	0			0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
0	0	0			0	0	0	0	0	·		0	0	0	
>> 思告	キル 加 是	それ 達じょ	- 年日口	ひが内の	マ生										

浸出水	浸出水処理設備点検項目 調整池状況の点検														
点検は	点検は平日に実施。 点検結果 〇.異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
									0						
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
															·

平成29年12月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

種類	埋立数量
ガレキ類	14.39 t
合計	14.39 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎井本北 サイナッチョ

	1.小、地	ト水の状況	
	日付	採取日	平成30年12月21日
項目		測定結果	平成30年1月15日
	pH : 기	×素イオン濃度	7.5
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	0.6
放流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	1.4
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	1
	T-N(m	g/l) : 窒素含有量	0.79
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	5
	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	5
地下水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	15
水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	10

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	地点検	項目	悪臭の	発散状況	2、害虫等	等の発生	状況、覆	土の状	況、ごみ	の飛散・	流出、挧	壁等の	状況、遮	水工状	兄
点検は	点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 O:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
0			0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
	0	0	0	0	0			0	0	0	0				
少田市	吐 ノー 加 孚	ナままじょ	- 年 日 口	ひが中々	7年										

浸出水処	浸出水処理設備点検項目 調整池状況の点検														
点検は	点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
										0					
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	

平成29年11月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

O	N IN TAKE
種類	埋立数量
ガレキ類	8.17 t
合計	8.17 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水、地下水の状況

O /3////	1071 (PO	1.1/10/1/10	
	日付	採取日	平成29年11月20日
項目		測定結果	平成29年12月4日
	pH : 기	×素イオン濃度	7.4
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	<0.5
流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	1.7
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	2
	T-N(m	g/l):窒素含有量	0.8
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	4
	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	4
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	15
地 下 水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	11

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	Z地点検	項目	悪臭の	悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況											
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
0	0				0	0	0	0	0			0	0	0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
0			0	0	0		0			0	0	0	0		
火田 尚[※ 男 党 時に 加 罢 た 達じ も 年 日 耳 及 が 内 恋 笠														

浸出水	浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検														
点検は	点検は平日に実施。 点検結果 ○:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
									0						
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	

平成29年10月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

<u> </u>	未 1500 主 及 入 U
種類	埋立数量
ガレキ類	11.70 t
合計	11.70 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水、地下水の状況

O /3////	1071 (PO	1.1/10/1/10	
	日付	採取日	平成29年10月17日
項目		測定結果	平成29年11月7日
	pH : 기	×素イオン濃度	7.5
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	0.6
流	CODM	n(mg/l) : 化学的酸素要求量	1.7
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	2
	T-N(m	g/l):窒素含有量	1.1
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	4
	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	4
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	15
地 下 水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	11

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地 浸出水処理設備の状況

◎ 達 <u>功</u>	.地、汉	山小池	生は浦い	ノルル											
埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況									況、ごみ	の飛散・	流出、擠	壁等の	状況、遮	水工状	兄
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	0	0	0	0	0				0	0	0	0			0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
0	0	0	0			0	0	0	0	0			0	0	

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検									
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり									
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日									
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日									

平成29年9月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485㎡

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

<u> </u>	未 1500 主 及 入 U
種類	埋立数量
ガレキ類	14.87 t
合計	14.87 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水, 地下水の状況

日付	採取日	平成29年9月19日				
	測定結果	平成29年10月2日				
pH : 기	×素イオン濃度	7.5				
BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	<0.5				
CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	2.0				
ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	2				
T-N(m	g/l):窒素含有量	2.8				
電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	<1				
電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	1				
塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	7.7				
塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	11				
	pH : 7 BOD (r CODM ss(mg/ T-N(m 電気伝 塩化物	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	埋立地点検項目悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況													兄	
点検は	1ヶ月/1[回実施。	点検結	果 〇:∮	異常なし	×:異常	あり								
1日	1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日														16日
0			0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
		0	0	0	0			0	0	0	0	0	·		
> 型告	はし 加 是	また。準じょ	- 年日口	ひが山が	2年	•			·	•		•	•	•	

浸出水	浸出水処理設備点検項目 調整池状況の点検														
点検は	点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり														
18 28 38 48 58 68 78 88 98 108 118 128 138 148 158 168												16日			
										0					
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
	時に処器		·				·						·	·	

平成29年8月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

シェエ こた 疣	未 1500 住及入 U 数 主
種類	埋立数量
ガレキ類	15.56 t
合計	15.56 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量	
29284㎡	

◎放流水、地下水の状況

日付 採取日 平成29年8月25日 項目 測定結果 平成29年9月11日 放流水 BOD (mg/Q) : 生物化学的酸素要求量 0.8 CODMn(mg/Q) : 化学的酸素要求量 1.9 ss(mg/Q) : 浮遊物質量 4 T-N(mg/Q) : 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10 地下水 塩化物イオン(mg/I)(地下水A) 4 ない物イオン(mg/I)(地下水B) 6		小八、地	下水の水池					
pH:水素イオン濃度 7.4 放流 BOD (mg/ℓ) : 生物化学的酸素要求量 0.8 CODMn(mg/ℓ) : 化学的酸素要求量 1.9 ss(mg/ℓ) : 浮遊物質量 4 T-N(mg/ℓ) : 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10		日付	採取日	平成29年8月25日				
放流 BOD (mg/l) : 生物化学的酸素要求量 0.8 CODMn(mg/l) : 化学的酸素要求量 1.9 ss(mg/l) : 浮遊物質量 4 T-N(mg/l) : 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10	項目		測定結果	平成29年9月11日				
流水 CODMn(mg/l) : 化学的酸素要求量 1.9 ss(mg/l) : 浮遊物質量 4 T-N(mg/l) : 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10		pH : 기	×素イオン濃度	7.4				
水 ss(mg/l): 浮遊物質量 4 T-N(mg/l): 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10	放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	0.8				
T-N(mg/l): 窒素含有量 1.9 電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10	流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	1.9				
電気伝導率(mS/m)(地下水A) 15 電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10	水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	4				
電気伝導率(mS/m)(地下水B) 10		T-N(m	g/l) : 窒素含有量	1.9				
		電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	15				
地 塩化物イオン(mg/I)(地下水A) 4 下 塩化物イオン(mg/I)(地下水B) 6	l	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	10				
水 塩化物イオン(mg/I)(地下水B) 6	地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	4				
	水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	6				

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況														
点検は	点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 O:異常なし ×:異常あり														
1日	1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日													16日	
		0	0	0	0	0			0	0	0	0	0		
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0			0	
火 里 告	はし 加 是	えきばり	- 年日口	ひが内で	マ生	·		·		·					

浸出水氛	浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検														
点検は	点検は平日に実施。 点検結果 O:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
									0						
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	

平成29年7月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

種類	埋立数量
ガレキ類	9.43 t
合計	9.43 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量
29284㎡

◎放流水、地下水の状況

O IIXII	1071 (PO	1.1/10/1/10			
	日付	採取日	平成29年7月25日		
項目		測定結果	平成29年8月7日		
	pH : 기	×素イオン濃度	7.5		
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	1.3		
流	CODM	n(mg/l):化学的酸素要求量	4.5		
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	8		
	T-N(m	g/l):窒素含有量	2.3		
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	9		
l	電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	10		
地下	塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	2		
地 下 水	塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	5		

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

○连五	◎垤立地、浸田水処垤設備の状況														
埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、							状況、遮	水工状	兄						
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
		0	0	0	0	0			0	0	0	0	0		
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	·	·	0	

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検										
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり										
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日										
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日										

平成29年6月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485㎡

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

種類	埋立数量
ガレキ類	9.43 t
合計	9.43 t
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量	
29284m²	

◎放流水、地下水の状況

	107177 715	下水の1人が	
	日付	採取日	測定なし
項目		測定結果	
	pH : 기	k素イオン濃度	
放	BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	
放流	CODM	n(mg/l) : 化学的酸素要求量	
水	ss(mg/	(Q) : 浮遊物質量	
	T-N(m	g/l): 窒素含有量	
	電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	
l	電気伝	·導率(mS/m)(地下水B)	
地	塩化物]イオン(mg/I)(地下水A)	
地 下 水	塩化物]イオン(mg/I)(地下水B)	

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立地点検項目悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆						土の状	況、ごみ	の飛散・	流出、挧	壁等の	状況、遮	水工状	兄		
点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり															
1日	2日	3日	4日	5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16							16日				
0	0			0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
		0	0	0	0	0	·		0	0	0	0	0		
火 里 告 [※異党時に加罢た護じた年月口乃び内容等														

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検										
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり										
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日										
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日										

平成29年5月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485m ^a

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

埋立数量
135.38 t
135.38 t
講じた年月日及び内容等

平成28年度末の残余予測量	
29284m²	

○放送水 地下水の出温

בול דוניו	1.71.07.07.00	
日付	採取日	測定なし
	測定結果	
pH : 力	く素イオン濃度	
BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	
CODMr	n(mg/l) : 化学的酸素要求量	
ss(mg/	Q): 浮遊物質量	
T-N(m	g/l) : 窒素含有量	
電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	
電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	
塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	
塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	
	PH: 7J BOD (r CODM: ss(mg/T-N(m) 電気伝 塩化物 塩化物	測定結果

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	地点検	項目	悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況												
点検は	1ヶ月/1[/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり													
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
0	0						0	0	0	0	0			0	0
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
0	0	0			0	0	0	0	0			0	0	0	
> 型告	◇異党時に加罢た港1°た年日口及び内容等														

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検										
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり										
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日										
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日										

平成29年4月 環境課

施設設置者名	真庭市樫東
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出されたガレキ類、残土砂など
埋立地面積	5,629 m ³
埋立地容量	36,485㎡

◎埋立てた廃棄物の種類及び数量

●生立てた洗米がり住成人 じ数主								
種類	埋立数量							
ガレキ類	14.39 t							
合計	14.39 t							
※異常時に処置る	を講じた年月日及び内容等							

平成28年度末の残余予測量	
29284m²	

○放送水 地下水の供温

בול דוניו	1.71.07.07.00	
日付	採取日	測定なし
	測定結果	
pH : 力	く素イオン濃度	
BOD (r	mg/l): 生物化学的酸素要求量	
CODMr	n(mg/l) : 化学的酸素要求量	
ss(mg/	Q): 浮遊物質量	
T-N(m	g/l) : 窒素含有量	
電気伝	導率(mS/m)(地下水A)	
電気伝	導率(mS/m)(地下水B)	
塩化物	イオン(mg/I)(地下水A)	
塩化物	イオン(mg/I)(地下水B)	
	PH: 7J BOD (r CODM: ss(mg/T-N(m) 電気伝 塩化物 塩化物	測定結果

※異常時に処置を講じた年月日及び内容等

注1)放流水、地下水水質測定1ヶ月/1回(7月~3月) 年間9回実施 埋立地上部に水脈がないため、上流水なし。途中地下水2点測定 注2)放流水及び地下水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を 行う。結果については、別紙にて報告する。 注3)モニタリング採水位置は、別紙「モニタリング採水位置図」のとおり

◎埋立地、浸出水処理設備の状況

埋立	埋立地点検項目 悪臭の発散状況、害虫等の発生状況、覆土の状況、ごみの飛散・流出、擁壁等の状況、遮水工状況											兄			
点検は	点検は1ヶ月/1回実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり														
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
		0	0	0	0	0			0	0	0	0	0		
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0				
く田舎	ツ思党時に加墨を謙じた年月日及び内容等														

浸出水処理設備点検項目調整池状況の点検										
点検は平日に実施。 点検結果 〇:異常なし ×:異常あり										
1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 1	6日									
17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日										
※異党時に加署を護じた在日日及び内容等										

ダイオキシン類等測定分析結果(年1回)

環境課

施設設置者名	真庭市環境課
施設名	真庭市ガレキ処分場
埋立対象物	久世地区の家庭から排出された土、石、コンクリート、タイル、陶器、レンガなど
埋立地面積	5,629 m ²
埋立地容量	36 485m³

「<数字」は定量下限値未満

日付 採取日					11月7E		備考:モニタリング		「モニタリング採水	位置図」のとお	
_{頁目} 測定結果			Ę			11月28			計量の	の結果	
No	検査項目		単位	放流水 基準値		地下水 基準値		地下水A	地下水B	ア放流水	河川水イ
1		Fシン類	pg-TEQ/L	10	以下			0.0540	0.0540	0.00063	0.0560
2			mg/L	0.1	以下	0.01	以下	< 0.0003	< 0.0003	< 0.001	< 0.001
3 全シアン		mg/L	1.0	以下	検出され	ないこと	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
4			mg/L	1.0	以下	1.0	以下	不検出	不検出	>0.1	>0.1
5	鉛		mg/L	0.1	以下	0.01	以下	0.001	>0.001	>0.005	>0.005
6	六価クロム		mg/L	0.5	以下	0.05	以下	< 0.005	< 0.005	< 0.04	< 0.04
7	砒素		mg/L	0.1	以下	0.01	以下	0.001	0.002	< 0.005	< 0.005
8	総水銀		mg/L	0.005	以下	0.0005	以下	< 0.00005	< 0.00005	< 0.0005	< 0.000
9	アルキル水銀		mg/L	検出され		検出され		< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.000
10	ポリ塩化ビフェニル(PCB)		mg/L	0.003	以下	検出され	ないこと	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.000
11	塩化ビニルモノマー		mg/L	_		_	-	< 0.0002	< 0.0002	_	_
12	ジクロロメタン		mg/L	0.2	以下	0.02	以下	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
13	四塩化炭素		mg/L	0.02	以下	0.002	以下	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.000
14	1,2-ジクロロエタン		mg/L	0.04	以下	0.004	以下	< 0.002	< 0.002	< 0.0004	< 0.000
15	1,1-ジクロロエチレン		mg/L	0.2	以下	0.02	以下	<0.002	< 0.002	< 0.0002	< 0.000
16	シス-1,2-ジクロロエチレン		mg/L	_		0.004	以下	_	-	< 0.0004	< 0.000
17	1,2-ジクロロエチレン		mg/L	0.00	04	_	-	< 0.004	< 0.004	ı	ı
18	1,1,1-ト	リクロロエタン	mg/L	3.0	以下	1.0	以下	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.000
19	1,1,2-ト	リクロロエタン	mg/L	0.06	以下	0.006	以下	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.000
20	トリクロ	ロエチレン	mg/L	0.3	以下	0.03	以下	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.00
21	テトラク	ロロエチレン	mg/L	0.1	以下	0.01	以下	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.000
22	1,3-ジク	7ロロプロペン	mg/L	0.02	以下	0.002	以下	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.000
23	チウラム	4	mg/L	0.06	以下	0.006	以下	< 0.0006	< 0.0006	< 0.006	< 0.00
24	シマジン	,	mg/L	0.03	以下	0.003	以下	< 0.0003	< 0.0003	< 0.003	< 0.00
25	チオベン	ノカルブ	mg/L	0.2	以下	0.02	以下	< 0.002	< 0.002	< 0.02	< 0.02
26	ベンゼン	·	mg/L	0.1	以下	0.01	以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.00
27	セレン		mg/L	0.1	以下	0.01	以下	< 0.001	< 0.001	< 0.002	< 0.00
28	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		mg/L	_		10	以下	0.02	< 0.01	_	0.36
29	ふっ素		mg/L	8	以下	0.8	以下	0.15	0.16	<0.1	< 0.08
30	ほう素		mg/L	10	以下	1.0	以下	< 0.02	< 0.02	<0.1	< 0.02
31	1,4-ジオ	トキサン	mg/L	-	-			< 0.005	< 0.005	< 0.05	< 0.05
32	pH: 水素イオン濃度		_	5.8~	5.8 ~ 8.6		-8.6			7.4	7.5
33	BOD : 生物化学的酸素要求量		mg/L	60	以下	-		_	_	1.3	0.5
34	CODMn: 化学的酸素要求量		mg/L	放流先が海洋の場合の		-		_	_	1.4	_
35	塩化物イオン		mg/L	-		200	以下	4.0	3.0	-	_
36	電気伝導率		-	-		-	-	15.0	12.0	-	-
37	過マンガンカリウム消費量		mg/L	-		10	以下	2.1	3.0	-	-
38	全有機炭素(TOC)		mg/L	-		3	以下	0.9	0.9	-	-
39	カルシウム		mg/L	-		300	以下	15.0	10.0	1	-
40	ss : 浮i	遊物質量	mg/L	60	以下	-		15	12	2	<1
41	n-ヘキ :	ナン抽出物質(鉱油類)	mg/L	5	以下			_	_	< 0.5	ı
42	n-ヘキサ	ン抽出物質(動植物油)	mg/L	30	以下				_	< 0.5	
43	フェノー	ル <u>類</u>	mg/L	5	以下	-	-	-	ı	< 0.2	ı
44	銅		mg/L	3	以下	-		-	-	< 0.01	ı
45	亜鉛		mg/L	2	以下	_		_	ı	< 0.01	ı
46	溶解性	鉄	mg/L	10	以下	_		-	-	<0.1	-
47	溶解性	マンガン	mg/L	10	以下	-	-	-	-	< 0.1	-
48	全クロム		mg/L	2	以下	-		-	-	<0.1	-
49	大腸菌群数		個/cm³	3,000	以下	-		-	_	40	220
50	全窒素		mg/L	120(60)	以下	-		-	_	1.10	-
51	全燐		mg/L	16(8)	以下	_		-	-	0.02	-
	アンモニウ	ム、アンモニウム化合物、亜硝								1.00	
52		び硝酸化合物	mg/L	200	以下	-	•	_	-	1.00	_

排水基準は「一般廃棄物の最終処分場および産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」(昭和52年3月14日 総理府・厚生省令第1号) による。但し、ダイオキシン類の排水基準は「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準」(平成11年12月27日環境庁告示第68号)及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令」(平成12年1月14日 総理府・厚生省令第2号)による。

平成29年4月

